

医療機関名	今後、担うべき役割 (プランより抜粋)	担う役割の方針											※ 2025年の病床数の方針						
		がん	脳卒中	心血管疾患	精神疾患	救急	災害	へき地	周産期	小児	在宅	その他(地域医療支援病院)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・廃止等(無回答含む)	介護保険施設等へ移行
愛知県がんセンター愛知病院	—	○	○			○		○					-	-	-	-	-	-	-
岡崎市立愛知病院(2019年4月～)	岡崎市病院事業においては、愛知県がんセンター愛知病院の岡崎市への経営移管に伴う機能再編により、両院の合計病床数を125床削減して866床とし、機能は高度急性期及び急性期の機能を役割とします。 ※「2025年の病床数の方針」の病床数については、2019年度の予定病床数	○	○	○		◎	○	○	○	○	○	○	120	(0)	(120)	(0)	(0)	(0)	(0)
岡崎市民病院													715	(247)	(468)	(0)	(0)	(0)	(0)
岡崎市病院事業 合計													835	247	588	0	0	0	0
愛知県三河青い鳥医療療育センター	今後も引き続き三河地域における重症心身障害児・者及び肢体不自由児の支援拠点としての役割を果たして行く。		○		○								140	0	0	0	140	0	0

○:愛知県地域保健医療計画(別表)に記載のある医療機関
◎:愛知県地域保健医療計画(別表)及びプランに記載のある医療機関

その他の(民間)医療機関の担う役割を踏まえて、最終的に決定する。

※ 愛知県三河青い鳥医療療育センターの病床数は、平成29年度病床機能報告ではなく、2025プラン記載の病床数を記載